

2026 年度天使大学大学院 入学者選抜  
【看護栄養学研究科 看護学専攻 博士後期課程】  
一般選抜 I 期 英語 出題の意図および解答例

【出題の意図】

- ・ 学術論文を読解する上で必要な英語文法の理解度を測る。
- ・ 受験者の専門領域による不公平が生じないように、「看護」とは異なる分野を題材としたものとする。

問 1

【解答】

C

問 2

【解答例】

友人や周囲の人々は、その父親に対して「娘とのかけがえのない最期の時間を共有できたのは幸運だった」と語った。ある人物は、父と娘の深いカトリック信仰こそが、感情的に極限の状況下で二人を強く結びつけた要因だったと推測した。

問 3

【解答例】

原爆の残虐性や悲惨さが、美化された語りによって背景に押しやられてしまう危険があると懸念した。

問 4

【解答例】

永井医師は「赦し」「平和」「霊的救済」を強調し、被爆者が苦しみを神の計画の一部として受け止めるよう促した。その思想はカトリック信者の心に深く響き、長崎の記憶形成にも影響を与えた。

問 5

【解答例】

Describing suffering as a “beautiful sacrifice” can offer emotional comfort and help survivors find meaning in tragedy. However, it may also obscure the brutal reality of war and disaster, making it harder to confront the true consequences and prevent future harm.